



一般社団法人静岡県安全運転管理協会



安全運転研修の実施！

藤枝地区及び静岡中央地区の安全運転管理協会では、自動車の安全運転研修会を交通教育センターレインボー浜名湖及びトヨタ交通安全センター「モビリオ」においてそれぞれ実施しました。

藤枝地区

「危険な状況」を「安全な状態」で実体験する安全運転研修を受講

【実施日時】 令和5年10月19日(木)

【研修の内容】 浜松市北区細江町気賀 (株)ホンダレインボーモータースクール)

座学： 「より安全な運転者」になるためには

実技1： 反応体験（追突事故防止）

人間の反応時間の限界と特性を知り、安全な速度と車間距離を理解し、運転中の目の使い方などを習得

実技2： 車の危険性体験（速度超過の危険性）

滑りやすい路面を利用し、限界超過時の特性及び安全デバイス（ABS）の実体験

静的実技： ケーススタディ（交差点事故防止）

交差点でよく起こる事故の再現と事故防止対策について考える。
（右折、左折、一時停止等について）

【参加事業所】 (株)山田組、中電配電サポート(株)、東海ナッツ(株)、科研製薬(株)静岡事業所、野原商行(株)、住友林業クレスト(株)静岡工場、藤枝消防署、南部化成(株)藤枝事業所、相川鉄工(株)、中部電力パワーグリッド(株)藤枝営業所

川村事務
局長随行



【研修会の様子： (左) 座学・(右) 低μ路ブレーキ】

【感想】

体験できない実技ができて興味深く、今回の研修結果を今後の自分の運転に活かしていきたい。

「同じ速度でも二輪車と四輪車では、スピード感が違うことが分かった。」「危険を感じた際、人間には反応速度に遅れがあることが分かった。」などの意見が寄せられました。

静岡中央地区

交通安全センターモビリタ での交通安全研修開催

【実施日時】 令和5年10月13日(金) 9:30~12:30

【概要】 トヨタ交通安全センター「モビリタ」の半日コースを利用して、会員事業所の従業員に対する交通安全研修会を開催しました。

【研修内容】

- ・ 高速走行(80・90・100km)からのフルブレーキング
- ・ 悪路を想定したスピン体験
- ・ 35度バンクで停車しカーブで遠心力が働いている体験など普段体験することがない危険に対する対処方法などを学んだ。

【参加事業所】 (株)シーテック静岡支社、(株)静岡シティクリーン、一般財団法人中部電気保安協会静岡営業所、(株)古庄自動車学校電源開発送変電ネットワーク(株)東西連系増強建設所三機工業(株)静岡支店、(株)セーフティ東海、(株)トーエネック静岡支店、三井ホーム(株)静岡統括支店、エスビー食品(株)中部支店静岡営業所、合資会社林屋商会静岡県住宅供給公社、三井住友建設(株)静岡支店、日本赤十字社静岡県支部文化シャッターサービス(株)中部サービス静岡サービス課

【感想等】 普段できないことを楽しみながら体験できた。
車両の構造上による死角の確認では、思っていた以上に確認できないことや、バンクでは遠心力が働いている状態でのドアの開閉の難しさを経験したほか、悪路での走行の難しさなど、様々な危険な体験型の研修を受け、有意義であった。
また、見学した安全運転管理者等も自社の安全研修に取り入れを検討するなど、安全活動の参考となった。



【写真】

(左上) 35度バンク体験

(右上) 悪路で障害物をよける体験

(左) 高速からのフルブレーキング体験